

JASCOのトップコート

JASCO

日本表面化学株式会社

耐食性を向上させたい

・亜鉛めっきで亜鉛-ニッケル合金めっき並の耐食性がほしい

摩擦係数を調整したい・安定させたい

・現状よりも摩擦係数を下げたい
・現状の表面処理は摩擦係数が安定せず困っている

処理外観を調整したい

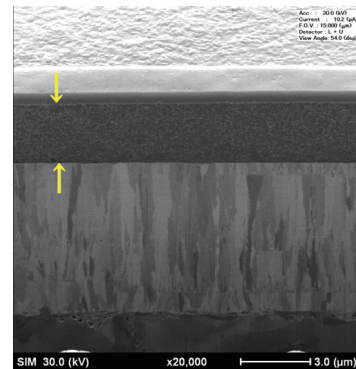
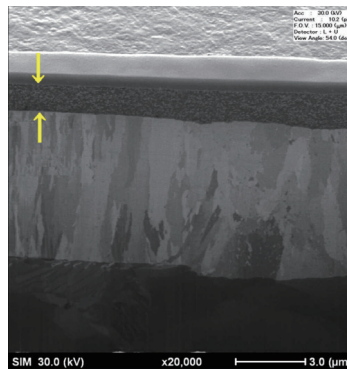
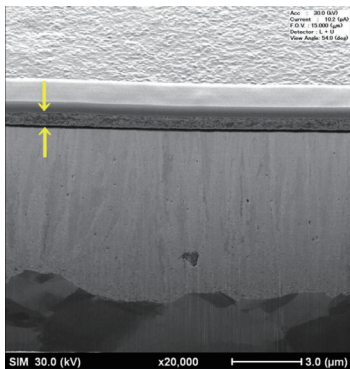
・化成皮膜色調のバラツキを安定させたい
・他の製品と差別化したい

ジャスコの トップコートで解決!

ジャスコにはあなたの要望を満たす技術があります
是非、ご相談ください!

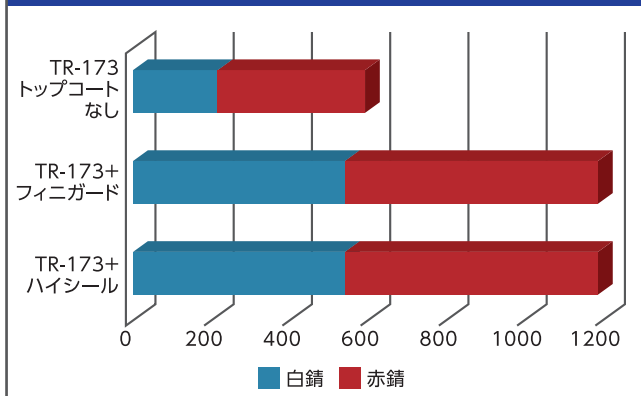
	種別	用途	摩擦係数	備考
フィニガード401	有機無機複合	耐食性向上	—	静止浴に最適
フィニガード105	有機無機複合	耐食性向上・摩擦係数調整	0.12~0.18	回転浴に最適
フィニガード111	有機無機複合	耐食性向上・摩擦係数調整	0.08~0.13	回転浴用低摩擦タイプ
ハイシール272	有機無機複合	耐食性向上・摩擦係数安定	0.24~0.30	化成皮膜に近い締結特性
ハイシール275	有機無機複合	耐食性向上・摩擦係数調整	0.24~0.30	黒色化成皮膜外観向上
ストロンJコート	無機	耐食性向上	0.30~0.40	高い耐赤錆性能
ストロンJコート	無機	耐食性向上	0.30~0.40	高い耐赤錆性能

均一な皮膜を形成することにより安定した耐食性向上効果、摩擦係数調整効果が得られます。



▶ トップコートを厚膜化しても均一性を損ないません。

トップコートによる耐食性向上



摩擦係数

